

# 芸北地域振興協議会だより

第3号

発行日：平成31年2月8日

発行者：芸北地域振興協議会

## 芸北高原秋まつり にぎわった「なべ祭」



去る、平成30年10月21日（日）芸北オークガーデンで、「芸北高原秋まつり」を開催しました。今年は趣向を変えてサブタイトルを「なべ祭 ～鍋を食べにきんさい～」として、各地域から鍋を主体にバザーを出店していただきました。

各地域で工夫を凝らし、猪鍋や香茸（こうたけ）鍋、どぶろく鍋やラムシチューなど、バラエティーに富んだ出店をいただきました。ステージでは、子どもたちの太鼓やソーラン、芸北内外の子ども神楽、地元の民踊のみなさん、神楽団の方にもご出演いただきました。昼時間には鍋出店の出店パフォーマンスもしていただくなど、華やかに盛り上げていただきました。好天にも恵まれ、例年にない多くの方に来ていただき、にぎやかな秋まつりとなりました。



## 第2回芸北未来会議



平成30年6月17日（日）9：00から11：30まで、芸北文化ホールで、第2回目の芸北未来会議を開催しました。第1回の未来会議で出た意見を基に、第2回目では「住む」とテーマにお茶を飲みながらのワールドカフェ方式で、自由な意見交換を行ないました。

赤ちゃんづれのお母さんから、小中高校生、地区の区長さんの年齢層まで、60名の参加をいただき、芸北での「住(じゅう)スタイル」「空き家の活用化」「自然の中の子育て」「学校の魅力発信」など、活発な意見交換がなされ、次もぜひ開催してほしいと、積極的な会へと発展していきました。

## 第3回芸北未来会議

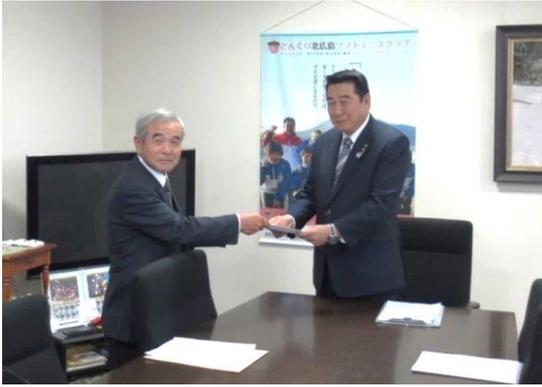


6月に開催した第2回芸北未来会議から6ヶ月、「次の開催を」と多くのご意見をいただき、平成30年12月2日（日）、同じ場所、同じ時間で、第3回目の芸北未来会議を開催いたしました。第1回目から参加してくれている、芸北分校の高校生が、「私たちからもぜひ提案を」と、3人の高校生が参加者を前に、「高低差（スキー場など）を生かした（夏の）ツアープラン」「高齢者の住みやすい地域」「キャンプ場の設立」について意見提案をしてくれました。

その後は、参加された75名の参加者とともに、第1回、第2回目の意見を振り返り、実践に結びつく意見交換を行なった後、一人1つの意見を紙に書き、似たような意見者同士がつながり合う、マグネットテーブルという手法で、新たなグループをつくりました。

「今あるものを活かしていこう」「芸北分校を支える地域づくり」「楽しむ(アウトドアクラブ)」「魅力の発信」等、実践への第一歩を踏み出していこうと、意見交換がなされました。

## 要望書の提出



平成30年10月31日（水）北広島町長に、芸北地域の要望書を提出しました。  
各地域から出していただいた要望事項を、芸北地域振興協議会で精査、取りまとめを行い、長廣会長から、箕野町長に手渡されました。



## 視察研修

平成31年1月28日、豊田郡大崎上島へ視察研修に行きました。



近年、一泊二日で実施してきました視察研修を、今年度は日帰りで実施しました。女性の方も多く参加いただき、32名で大崎上島を視察しました。

大崎上島は「教育の島」を推進されており、町内にある県立大崎海星高校は生徒を全国募集され、公営の生徒寮、公営の学習塾を設置され、生徒の受入れを、町をあげて取り組んでおられました。生徒寮の寮母や学習塾の講師には、地域おこし協力隊を採用され、学校と地域を連携するコーディネータも地元出身の若い力を活用されていました。県外からの生徒の心の支えとして「島親」（一般町民宅）制度なども実施されていました。

芸北地域においても、これまで芸北分校を支えてきた伝統と誇りを守りながら、新たな課題の解決、地域連携や情報発信の手法等を学んで帰りました。



**【要望】河川の浚渫について**

[回答] これまで同様町から県へ引き続き要望していく。県側も河川巡視・点検を目視で行ない、土砂堆積状況が著しく変化している箇所については、再測量等の実施も行うとのこと。

**【要望】国道・県道の歩道等早期改良（整備）について**

- ・主要地方道 安佐豊平芸北線（増田石油～椎谷峠及び移原～枕）
- ・県道八幡雲耕線，波佐芸北線115号，都川中野線，旭戸河内線
- ・雄鹿原中央バス停付近

[回答] 国道186号線の歩道整備については、現在着手している区間の早期完了と未着手区間の整備を要望していく。街灯設置は必要性を認められ2基程度設置していただいた。

[回答] 安佐豊平芸北線他，その他の要望県道路線については，道路整備計画に位置づけがされていない。全体的に精査し要望路線の優先順位をつけて要望していく。

**【要望】町道の早期改良について**

- ・町道溝口大朝線（未改良区間），奥中原苧屋形線
- ・林道 細見大塚線

[回答] 溝口大朝線：H30年度に地区で決定いただいた法線で実施予定だが，西日本豪雨災害の関係で要望通りの進行は見通せない。ご理解いただきたい。

林道 細見大塚線：災害復旧の早期完成に努める。

**【要望】旧雲月小学校校長住宅の早期解体について**

[回答] 除去予定建物であるが，時期は現在のところ未定。

**【要望】旧雲月小学校の早期解体について**

[回答] H25年以降，校舎・グラウンドの活用について民間企業とも協議してきたが，活用に至っていない。総合管理計画に基づき優先順位をつけて順次解体する。

**【要望】空き家活用の推進について**

[回答] 定住推進，空き家バンク登録は推進しているところであるが，所有者の賃貸・売買に対する抵抗が現状にある。地域からもお声掛けをいただきたい。

**【要望】美和集会センターの屋根・雨樋の改修について**

[回答] 老朽化については認識している。緊急性，危険性等の総合的判断し，計画的に実施する。テレビ設置は，すべての避難所に設置されているわけではないが，避難が長期化し災害救助法の適合となれば，要望により設置する計画としている。

**【要望】美和郷土館の適正な管理と運営について**

[回答] 平成32年度以降で保存・活用を検討する。管理は地元管理の方向性。

**【要望】ホリスティックセンターへの保健師配置について**

[回答] ホリスティックセンターへの配置は難しい。これまでどおり担当保健師が訪問することをご理解いただきたい。

**【要望】活力ある地域づくりについて**

[回答] H31年度開校を目指し「担い手大学（仮称）」の準備を進めている。人材育成に取り組んでいく。地域の皆さんも積極的に参加していただきたい。

※ 要望，回答については概要をまとめて掲載しています。